VOL.51　2008年11月発行（隔月発行）

新宿HAHAha倶楽部

小さな子どもを育てていると息がつまることもあります。
そして新宿で子育てなんて、と思われることも‥
でも、私たちはHAHAha と楽しく子育てしたい！
新宿のハハ達が目・耳・足で情報を集め発信します。
現在区内の児童館を中心に1,000 部配布中です。

☆メンバー随時募集中☆
http://s-hahaha.hp.infoseek.co.jp/

親子で楽しむクリスマス

そろそろ 12 月。クリスマスが近づいてきました。街ではイルミネーションも始まり、大人も子どももワクワクしてくる季節になりましたね。今年のクリスマスはサンタクロースを追跡してみませんか？

『NORAD サンタクロース追跡プログラム』
http://www.noradsanta.org/

NORAD とは、北米航空宇宙防衛司令部（North American Aerospace Defense Command）（通称ノーラッド）。アメリカ合衆国とカナダとの共同の軍事組織で北米の警報システムを管理し航空交通を管制している機関です。

「NORAD のサンタ追跡プログラム」をご存知ですか？サンタクロースを追跡するってどういうこと？私は早速アクセスしてみました。刻々と変わるサンタクロースの位置、だんだん日本に近づいてくるワクワク感。イブの夜、子どもは大あわてでお風呂に入り寝る支度をしています。再度画面を確認するとサンタクロースはもう日本に上陸だ！「寝ていないと通り過ぎちゃうよ！」と声をかけられると猛スピードでベッドに入っていきます。

2007年12月にこのプログラムにアクセスした時は、サンタクロースのプレゼントが届いた家にはマークが付いていくので、今サンタクロースがどこまで来たのか分るのです。地図を拡大していくと、結構ちゃんと家々が見えました。

なんだか、こちらまでワクワクして童心に返って楽しみました。12月に入るとスタートするようです。皆さんもぜひ一度アクセスしてみてください！

「サンタクロースって本当にいるの？」そうお子さんに聞かれたら、どう答えますか？そんな時にとても参考になる本を 2 冊紹介します。

「サンタクロースってほんとに いるの？」
作：てるおか いつこ
絵：杉浦 範茂
出版社：福音館書店

「サンタさんはどうして欲しいものが分かるの？」「どうやって一晩で世界中を回れるの？」など、実際に子どもから出そうな疑問にお父さんとお母さんが答える形で絵本が進んでいきます。そして、その答えが素晴らしいです！

「サンタクロースっているんでしょうか？」
作：ニューヨーク・サン新聞『社説』
訳：中村妙子　絵：東逸子
出版社：偕成社

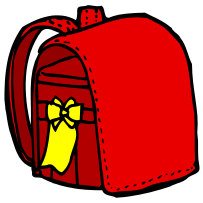
今から、100 年以上前のお話です 「Is there a Santa Claus?」～サンタクロースっているんでしょうか？という8歳のバージニアちゃんの質問に、アメリカのニューヨーク・サン新聞が社説で答えました。

「Yes,Virginia,there is a Santa Claus」～バージニア、サンタクロースはいるのですよ。その実話が元になっている絵本です。

目に見えない愛や思いやりが確かに存在する事、サンタクロースが存在する事を女の子に語りかけている本です。

小学校を卒業した後のランドセル活用法

ミニランドセルを作ってみました！



この３月に末娘が小学校を卒業し、これで我が家の三人兄弟の使用済みランドセルが３つ揃いました。最近のランドセルは品質がいいので６年間使ってもかなりきれいな状態で残ります。年の離れた兄弟がいれば一つのランドセルをお下がりに使いまわせるのですが、そうでない場合は兄弟の数だけランドセルが残ってしまいます。我が家の上の子たちの場合も卒業後はダンボールに入れて物置に入れておいたのですが、結局何年たってもどうしても捨てられませんでした。そこで末娘の卒業を機に思い切って三つまとめてミニランドセルにすることにしました。

インターネットで探してみるとミニランドセルを作ってくれる業者はたくさんありました。価格はだいたいひとつ７千円～１万円です。迷いに迷った結果、長野県にある工房に注文することにしました。そこに決めたポイントは地元の新聞に紹介されていたことです。ホームページには口コミ情報も多々載っており、とても信頼がおけそうなところでした。また、ランドセルに残る思い出の傷やへこみがあれば、送る時にそこに印をつけておけばそれを生かしてミニチュアにしてくれるとのことでした。子ども達に「何か思い出の傷はある？」と聞いたところ三人三様、いろいろな思い出を語ってくれました。「へえ、そんなことがあったの」「そんなに気にしていたんだ」「これがあの時の傷なんだ」など、子ども達のランドセルにまつわる思い出話をたくさん聞くことができました。

注文後約一ヶ月で届いたミニランドセルはとても可愛く、子どもたちもとても気に入りました。小学生時代の思い出がたくさん詰まったミニランドセル。孫ができたらパパやママの小学生時代の思い出を話して聞かせようと思います。仕上がりサイズは、高さ 16cm、巾 12cm、奥行き 9cm ですから、収納のスペースも今までの４分の一以下になり大満足です。

この他にも…　**「ランドセルは海を越えて」プロジェクト**

中古でもまだまだ使えるランドセルを発展途上国の子ども達に寄付するというプロジェクトです。途上国の子どもたちが日本から贈られたランドセルを背負ってほほ笑む姿はとても素敵です。支援には送料等（１８００円程度）がかかります。詳細は下記ホームページでご確認ください。

クラレ http://www.kuraray.co.jp/
ジョイセフ　http://www.omoide-randoseru.com

◆　12 月のワンコイン講座　◆

ワンコイン講座は子育て中のお母さんたちのリフレッシュのための講座です。講師も子育て経験のある方々ですからお子さん連れの参加も大歓迎！興味のある講座がありましたら奮ってご参加ください。

12 月 12 日（金）　クリスマスカード作り
時間：10 時～11 時半　　会場：戸塚特別出張所

★　両面に写真が飾れる壁掛けタイプのクリスマスカードを作ります。ビーズのアクセント入りで、どこに飾ろうか迷ってしまうような素敵なカードです。
★　参加費 500 円の他に材料費が 500 円かかります。

＜お申し込み方法＞
１．新宿 HAHAha 倶楽部のホームページから http://s-hahaha.hp.infoseek.co.jp のトップページから「ワンコイン講座」→「申込みフォーム」へと進み、お申し込みください。
２．メール（haha8club@yahoo.co.jp）「ワンコイン講座申込」と明記の上、講座日時、参加者名をご記入の上メールを送信して下さい。

編集後記

先日、新宿区の各地区で開催されているコミュニティスポーツ大会に参加してきました。競技は、輪投げ、ユニカール（カーリングのような競技）、ビーチバレーボールの三種目。友達に誘われて、娘は輪投げとユニカールにエントリーしました。輪投げは５０才以上の部と一般の部に分かれて競争。子どもやファミリーが出場する一般の部の参加者が少ないので、ラッキーな事に娘のチームが3位に入賞！１２月に、新宿区の各地区の代表が集まる中央大会に出場する事になりました（ユニカールは残念ながら入賞を逃しました‥）。大会に出場となると気合いが入るもので、ただいま、輪投げの練習中です！その子によって投げ方や、前に出す手足の組み合わせも違い、おもしろいです。このコミュニティスポーツ大会に参加するには事前の申し込みが必要ですが、ユニカールはチーム数が少なかったため、当日エントリーが可能でした。急遽、私もエントリーする事になり、初めてユニカールを体験したのですが、実際にやってみると奥が深く、結構楽しめました。来年は、ぜひ皆さんも参加してみてはいかがですか？